

平成6年 第2回定例会

平成6年度一般会計補正予算を審議

「市税7億9百万円特別減税分」など 議案36件を可決

議案36件を可決

平成六年第二回定例会
が、六月八日から二日ま
での一四日間の会期で行
われました。

今回の定例会では七人
の議員が一般質問を行い、
「専決処分の承認を求める
ことについて」の報告二
件、「福生市体育施設条例
の一部を改正する条例」を

初めとする三六議案、「人
権擁護委員候補者の推薦
に関する意見聴取につい
て」の諮問一件、陳情一件
の審議が行われました。

本会議の経過

第一日目(八日)は四人の

議員が一般質問を行いました。
第二日目(九日)は三人の
議員が一般質問を行いました。

第三日目(一〇日)は一議
案を追加し、報告二件、三五
議案、陳情一件の審議が行わ
れ、「専決処分の承認を求め
ることについて(福生市税賦
課徴収条例の一部を改正する
条例)」等の報告二件を承認

した後、当日追加提出された
「福生市の一般職の職員の平
成六年六月期期末手当の支給
割合を定める条例」の一議案
を可決し、「財産の取得につ
いて及び福生市表彰条例に基
づく自治功労・一般表彰につ
いて」の二六議案に同意して、
八議案と陳情一件を各委員会
に付託しました。

第四日目(一二日)は各委
員会に審査を付託していた八
議案、陳情一件の審査報告が
行われ、いずれも可決及び採
択をしました。この中で「福
生市体育施設条例の一部を改
正する条例」の一議案に対し
ては、委員長の報告に対し反
対、賛成の討論が各派代表か
ら行われ、起立採決の結果、
報告のとおり可決しました。

その後、当日追加提出された
「人権擁護委員候補者の推薦
に関する意見聴取について」
の諮問一件に異議ない旨を答
申し、さらに議員から提出さ
れた「私学助成拡充を求める
意見書」の一議案を可決して
今定例会を終りました。

定例会の日程

- ▼6月
- 1日 議会運営委員会
会期の決定
- 8日 一般質問
- 9日 一般質問
- 10日 議案審議
- 13日 建設委員会
- 14日 厚生委員会
- 15日 総務委員会
- 17日 議会運営委員会
- 21日 議案の審議、委
員会審査報告等



▲ホテルまつり 6月18日(土)、玉川上水青梅橋付近で(市内・熊川)

横田基地対策 特別委員会

5月16日、飛行訓練の中止を要請

— 外務省、米国大使館、防衛施設庁及び横田基地司令官等へ —

横田飛行場における米空母艦載機の
飛行訓練中止に関する要請書

米空軍横田飛行場における米空母
艦載機の離着陸訓練については、同
飛行場が人口密集地であり、訓練施
設として不適当であると指摘し、繰
り返し訓練の中止を求めてきた。
住民にとって訓練期間中の騒音や
事故に対する不安は計り知れないも
のがあり、再三の中止要請にもかか
わらず住民の切実な願いを無視して
訓練が実施されてきたことは誠に遺
憾なことである。
しかし、五月一二日には、またも
や通告があり、予備日を含む延べ一
日間にわたりE2C及びS3Bの
訓練を実施するとのことである。
本来空軍飛行場である横田飛行場
が艦載機訓練の施設として定着化す
ることは周辺住民にとって最も危惧
することである。
硫黄島での訓練が実施されてはい
るが、横田飛行場においてはその波
及効果がないということは全く納得
できないことであり、到底容認でき
るものではない。
今後、艦載機訓練は本来の海軍飛
行場や硫黄島で行い横田飛行場では
一切実施しないよう強く要請する。

主な内容

- 可決された議案、意見書、討論.....2面
- 一般質問.....3~5面
- 委員会の審査・活動、請願・陳情.....6面

ご利用ください「声の市議会だより」
目のご不自由な方にお届けします
お申し出は議会事務局まで

議案が可決された

(要旨)



市営武蔵野台
テニスコートで

今定例会に提出された議案は三六件で、いずれも原案のとおり可決されました。

可決された議案とその要旨は次のとおりです。

一〇月一日から 体育施設、体育館の使用料を改定

◆福生市体育施設条例の一部を改正する条例
体育施設使用料の額を改定するとともに、施設の休場日及び開場時間の一部を変更し、併せて一部の条文の整備をするもの。

◆福生市体育館条例の一部を改正する条例

今定例会の二日に議員から次の意見書が提出され、原案のとおり可決されました。

意見書を可決

私学助成拡充を 求める意見書

政府は平成六年度予算において、私立高等学校等への経常費補助を大幅に削減し、削減分は地方交付税で措置する一般財源化を行うおとして、これが平準化しつつある各県格差を再び広げる恐れがある。

現在、私立学校は、公立学校とともに公教育の一環を占め、国民の教育を受ける権利や教育の機会均等を実現する上で重要な役割を果たしている。しかし、現実には私立学校

改正する条例
体育館使用料の額を改定するとともに、一部の条文の整備をするもの。

牛浜駅東口に 自転車駐車場新設

◆福生市自転車駐車場設置条例の一部を改正する条例
牛浜駅東口自転車駐車場の整備に伴い、同駐車場の位置を(牛浜一四八番地四)に改めるもの。

議員及び市長の選挙における自動車の使用及びボスタワー作成費用の一部を公費負担

◆福生市議会議員及び福生市長の選挙における自動車の使用及びボスタワー作成費用の一部を公費負担

福生市体育施設条例の一部を改正する条例は可決されました

可決にあたり次の賛成反対の討論(要旨)が行われました。

賛成討論

平成六年度一般会計当初予算は、(仮称)福祉センター及び福生地域体育館の大規模建設事業費を除くと対前年度当初予算比一・二五%の減額であり、財源不足は基金の取り崩しや起債で補うといった状況にある。市は、長期化する不況の影響で市税の大幅な減収が見込まれることから、一般事務経費の平均五%削減等を行うなどして、市民サービスの低下を来すことのない

長官の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例
公職選挙法の一部改正に伴い、福生市議会議員及び福生市長の選挙における選挙運動費用の一部を公費負担するため、本条例を制定するもの。

◆平成六年度福生市一般会計補正予算(第一号)
歳入歳出の総額に二一・一六万八千円を追加し、二三五億四〇一三万二千円とするもので、歳入では市税七億九〇〇万円の減額、市営テニスコート等使用料、住民税等減税補てん債の増額、歳出では市営住宅改良及び管理費、予備費の増額が主なもの。

◆平成六年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第一号)
歳入歳出の総額に一九五九万一千円を追加し、二二億二九六万二千円とするもので、歳入では医療費交付金精算分、前年度繰越金の増額、歳出では国都支基金返還金、一般会計繰出金の増額が主なもの。

◆財産の取得について
第一学校給食センターの学給給食用備品として、食器洗浄機等取得するもの。

◆福生市表彰条例に基づく自治功労表彰について
自治功労表彰該当者(森田敏夫氏)について議会の同意を求めるもの。

◆福生市表彰条例に基づく一般表彰について(二四件)
一般表彰該当者について議会の同意を求めるもの。

◆市道路線の認定について
市道として管理する必要があるため、道路法の規定に基づき市道路線(四九号線)を廃止するもの。

◆福生市の一般職の職員の平成六年六月期期末手当の支給割合を定める条例
一般職の職員に対して支する期末手当の支給割合を(二〇〇分の一七〇)に定めるもの。

◆私学助成拡充を求める意見書
内容は本面に掲載。

承認
このほかの案件

いよう努力している。一方、体育施設の維持管理経費は年々増大し、市財政を圧迫する要因となっており、さらに利用者との間に、税の使用に対する不公平感や格差が広がってきているのが現状である。市は市民の保健体育、スポーツの振興・助成のために、厳しい財政事情の中、長期にわたり使用料を低く据え置いてきたが、税の公平な使用を保つとの検討の結果、改定をせざるを得ない状況にいたった。国から公共料金の年内凍結の要請もある現状で、市財政事情の悪化と税の公正のために利用者に応分の負担をお願いすることもしかたのないことと考える。今後とも体育施設の増強、運営に努力し、市民の保健体育、スポーツの振興・助成の拡充を要望し本案に賛成する。

◆専決処分承認を求めることについて(福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例)
◆専決処分の承認を求めることについて(福生市都市計画条例)
◆専決処分の承認を求めることについて(福生市都市計画条例)

◆専決処分の承認を求めることについて(福生市都市計画条例)
◆専決処分の承認を求めることについて(福生市都市計画条例)

◆専決処分の承認を求めることについて(福生市都市計画条例)
◆専決処分の承認を求めることについて(福生市都市計画条例)

反対討論

① 体育施設の使用料は最も

討

論

上げる工夫をすべきであった。プール使用料の幼稚園児や保育園児に対する一〇〇%の引き上げにいたっては、現市政は子供に冷たいといわれても仕方がない。ロッカー使用料は今回無料となっており、プール使用料の引き上げとセットになっているように思う。施設全体の使用料引き上げによる収入増は初年度で五九〇万円、平年度で一千万円程度であり、現在の財政状況からみて公費負担は可能である。市民に大きな負担を押しつける本案には反対する。

議会日誌

30日	福生市行政視察委員会行政視察
28日	福生市行政視察委員会行政視察
24日	陳情
23日	横田基地対策特別委員会及び同委員会防衛庁訓練基地視察
21日	福生市議会硫黄島飛行訓練基地視察
17日	第2回定例会(4日目)
15日	福生市議会硫黄島飛行訓練基地視察
14日	総務委員会
13日	厚生委員会
10日	建設委員会
9日	第2回定例会(2日目)
8日	第2回定例会(1日目)
1日	議会運営委員会
31日	西多摩地区議長会
27日	全国市議会議長会定期総会
26日	全国市議会議長会定期総会
25日	総務委員会行政視察
19日	厚生委員会行政視察
17日	厚生委員会行政視察
16日	横田基地対策特別委員会飛行訓練中止要請
12日	都市議会議長会理事會及び5月定例総会
10日	全国市議会議長会役員會
8日	昭島市制施行40周年記念式典
27日	総会
25日	八高線電化工事起工式
21日	都青梅合同庁舎落成式
12日	関東市議会議長会定期総会
5日	議会運営委員会
12日	都市議会議長会理事會及び臨時総会

市政のここが聞きたい

一般質問 (要旨)

今定例会の一般質問は、6月8日と9日の2日間行われ、7人の議員が市政全般にわたり、市長にたずねました。
質問・答弁の要旨は、次のとおりです。
なお、紙面の関係から一般質問項目のすべての掲載ができません。詳しくは会議録を図書館でご覧ください。

艦載機の飛行訓練、基地の離着陸数、基地周辺の異常な警備等について問う

横田基地について

質問 ① 五月一八日から通告による米空母インディペンデンス艦載機のE2CやS3Bによる夜間訓練が実施された。新聞報道によると無通告訓練に関する申し入れも

行っているようだが、こうした夜間訓練に対する市の対応、苦情内容などを伺いたい。

市長 ① 五月一八日から予備日を含み一日間にわたり訓練を行うとの通告があり、通告と同時にその場で強く中止要請を行った。再三の中止要請にもかかわらず訓練が実施されたこととは遺憾である。この間の市内上空での飛行回数は昼夜間を含め六六一回、苦情件数は三三件であった。無通告による飛行については、三月一七日横須賀基地への入港以来約一〇日間をわたり



在日米軍横田基地

市内上空で

飛行訓練が行われたが、その都度基地及び国に対し抗議を行った。訓練の周知については市内小中学校に事前に周知し、中止要請の対応は広報を通じて市民にお知らせしたい。

質問 ② NLP(夜間飛行訓練)や基地騒音公害訴訟の争点でもある飛行機騒音に対し市民の関心は高く、また昨年一月の戦闘機によるNLPにより状況も従来と異なり変化してきている。こうした背景から、従来から防衛施設庁に対する内部資料として測定してきた飛行回数等を市民に公表し、何らかの役にたてればと考えるに至った。今後とも引き続き毎月一五日発行の広報に掲載していきたい。

市長 ① 公開は当該審議会で決定するものであり、他の審議会でも公開されることを期待している。

③ 天皇皇后両陛下の訪米に伴う警備であり、特に昨年七月の東京サミット開催にあたっての迫撃砲、あるいは無人自動車の暴走行為等いずれも基地を狙った事件があり、再度起こらないよう警備を行っているとのことである。基地はもとより市民への迷惑を防止することが警察としての責務と考えている。
市民部長 ① 市役所屋上の五日間の合計で、E2Cが一七機の三九六回、S3Bが一二機の二六五回、合計飛行回数は六六一回であった。
④ リサイクルセンターで

各種審議会の公開、委員の公募制を

市政への市民参加について

質問 ① 現在、公開されているのは情報公開条例及び個人情報保護条例審議会のみだが、各種の審議会が公開されれば民主的で開かれた市政になると思うがどうか。

市長 ① 公開は当該審議会で決定するものであり、他の審議会でも公開されることを期待している。

② 多くの市民にお力添えをいただくことは市政運営上欠くことのできないことで、委員の公募も検討されなければならぬが、公募の程度、割合など検討の余地があると考えている。

の飛行総数は一四三〇回。市役所屋上の飛行総数は二四〇回であった。
市長公室長 ① 苦情の内容は同じところを飛んでうるさい、我慢も限度がある、イライラする、どうにかならぬのか、窓を開けるとうるさい、どうしようがない、身体の不具合が悪いので大変困る等々であった。

福生病院

その後の経過は

市長 ① 各中学校区に

の施設方針でも、各中学校区に児童館を一館配置したい、当面第二中学校区の武蔵野台に建設の考えを示され、併せて武蔵野台地区が図書館サービスの空白地域であることを踏まえ、児童館と併設方向で検討しており、平成六年度中に施設内容や運営について検討を進めたいと発表された。その後の児童館の具体的な建設計画や完成目途の時期を伺いたい。

② 同施設方針という図書館分館は、児童館と併設という考え方について伺いたい。

館を目標に児童館の建設計画を進めており、できれば平成六年度設計、平成七年度建設を目途に現在内部の詰めを行っている。一定の方向づけができたら議会に相談したい。
市長 去る五月一八日付けで、同連合会から本市、羽村市、瑞穂町の三市町長宛に福生病院を地元に移管したいの書が提出された。この問題は地元住民はもとより自治体にとっても大きな問題であり、



▲地域医療にとって欠くことのできない福生病院

児童館の建設計画、また図書館併設の考えは

質問

① 平成四年九月定例会の児童館の充実に関する質問の答弁では、児童が均衡のとれた利用できる位置、場所を調査し、研究する中で児童館建設に向け努力したいとあった。また本年三月定例会

の施設方針でも、各中学校区に児童館を一館配置したい、当面第二中学校区の武蔵野台に建設の考えを示され、併せて武蔵野台地区が図書館サービスの空白地域であることを踏まえ、児童館と併設方向で検討しており、平成六年度中に施設内容や運営について検討を進めたいと発表された。その後の児童館の具体的な建設計画や完成目途の時期を伺いたい。

② 同施設方針という図書館分館は、児童館と併設という考え方について伺いたい。

同連合会と二市一町との間で移管に関して話し合いがもたれたようだが、その経過と各市町の対応を伺いたい。
市長 去る五月一八日付けで、同連合会から本市、羽村市、瑞穂町の三市町長宛に福生病院を地元に移管したいの書が提出された。この問題は地元住民はもとより自治体にとっても大きな問題であり、

学校建設用地として取得した現自由広場の将来の利用計画は

質問

昭和五四年から五八年にかけて一万五七三三平方メートル、取得金額一三億九六〇〇万円で学校建設用地として取得し、現在に至っているが、(仮称)第八小学校や(仮称)第四中学校用地としては、児童・生徒数の減少が続く現況では難しい状況にあり、現在は自由広場として市民が活用したり、七夕祭りの臨時駐車場として使用がなされている。自由広場の一時活用として福生警察署の新築に伴い、臨時署舎としての使用借用要請があったと聞くが、その後の経過と、自由広場活用の将来展望を伺いたい。

教育長 平成六年一〇月から平成一〇年三月まで、現福生警察署の改築に伴う仮庁舎の用地として一部を貸すことになっており、現在細部における調整を行っている。将来の利用計画は具体的には進めていないが、当時、地主の方々に御無理を申し上げ、御理解をいただき取得した経緯もあり、今後慎重に考えていきたい。

市長 ① 定期的な見直しと併せて第二期総合計画の後期基本計画の推進に向けた組織の点検のための対応と、(仮称)福祉センター及び福生地域体育館運営を踏まえて検討していく必要がある。組織検討委員会を設置し、平成七年四月から新組織で臨めるよう努めたい。

の基本的な考え方はどうか。
② 民間会社はリストラを進める現状にもかかわらず、市は職員が九〇年から二五名増加しており、さらに平成七年度の(仮称)福祉センター、(仮称)福生地域体育館のオープンによる増加が予想される。この増加傾向についての考えは。
市長 ① 定期的な見直しと併せて第二期総合計画の後期基本計画の推進に向けた組織の点検のための対応と、(仮称)福祉センター及び福生地域体育館運営を踏まえて検討していく必要がある。組織検討委員会を設置し、平成七年四月から新組織で臨めるよう努めたい。
② 市町村職員の増加傾向の理由として、国、都道府県からの事務事業の移管、市民ニーズの多様化等があるが、最小の経費で最大の効果を上げるべく、創意と工夫を凝らして努力していきたい。二つの大規模施設開館による職員配置はある程度やむを得ないと考えているが、基本的には部門ごとに対応していきたい。
リサイクルセンターの建て替え計画等の対応は
質問 福東地区にあるごみ最終処分場が満杯になり、本年七月からは日の出町谷戸沢処分場へ不燃物を搬入することになるが、そういった中でリサイクルセンターの早期建て替えを要望し調査が進められてきたが、その結果に基づき建て替え計画と今後の取り組みはどのように。
市長 施設の計画目標年次を平成一五年に設定し、一日あたり三三トンの処理能力を

の基本的な考え方はどうか。

持つ工場棟等で、建築面積約二七〇〇平方メートル規模を計画している。建設は平成七年度からの三カ年事業で、稼働は平成九年度当初を予定している。建設には地元の御理

団地内の公園の砂入れや街路灯電気料金の公費負担を、また加美平団地周辺に公園の設置を

質問 ① 市内にある団地内の公園や街路灯等はすべて団地住民の費用で賄われ、一方で団地以外の公共施設の整備や管理が公費負担で行われている状況を考えたとき、団地の内外の住民すべてがある面で平等だとの観点からすれば、団地内の公園の砂入れや電気料金等も公費で賄ってもいいのではないかと。

② 加美平公園は園内のほとんどが野球場で、一般市民が自由に利用できない状況から、周辺に自由に利用できる公園を設置してもらいたいどうか。



▲都住宅供給公社 加美平団地内の公園で

学校図書室にも司書教諭を

質問 学校図書室に司書教諭を置くことについて、どのように考えるか。日野市の例では、学校図書室事務嘱託員

を配置しているというが、市の対応はどうか。また厚生省、都の補助事業として実施し、事業費も相当な額となること予想されることから、今後議会にも相談を申し上げたい。



これからの図書館運営をどのように考えるか

質問 平成五年四月に図書館の二〇周年を記念して、講義や記念誌の発行等が行われ、活動に携わってきた人たちの思い出を語り、市立図書館の果たしてきた大きな役割を改めて思いをはせることとなった。



▲市立中央図書館(市内・熊川)

教育長

二〇周年の記念事業を通して、また二〇周年を迎えて考えたことは、これからの図書館はどうあるべきかであった。平成五年度は二九万人が来館され、貸し出しも四一万冊に達し、多くの方の利用があることにに対し、より充実したサービスの必要を考えた。その方法として、利用しやすい地域を極力少なくする、広報紙やパンフレット等による積極的な周知、利用者や市民の声を積極的に取り入れていく、資料の充実、職員の高質の向上であり、これらを基本としながら、開かれた親しみのある利用しやすい図書館に向けさらに努力していきたい。

老人福祉手当等の振込通知の発送を個々に、また入浴サービスの充実を

質問 ① 老人福祉手当等各種手当てはすべて銀行振込で、その知らせは広報により行われているが、振込日時が不明なため、これを改善し、個々に対する振込通知書を発送すべきと思うが、市長の見解を伺いたい。また、これら福祉関係各種手当の種類と対象者数、通知書発送にかかる経費も伺いたい。

② 高齢者が在宅福祉に欠かすことのできない巡回入浴サービスは月二回しか利用できず、利用料金は三千円と高額である。希望者には回数を増やしたり、また利用料金の個人負担軽減を図るなど改善してはどうか。また近隣市町

の状況についても伺いたい。市長 ① 受給者に対する認定通知書の中に支払い月を明示し、また振込の都度広報に掲載し周知徹底を図りたい。

質問 道路わきや中央分離帯の植樹は、手入れ前の木々が伸びた状態では子供の目線で走行車が見えず、一方ドライバースイッチは子供の姿が隠れてしまい大変危険である。通称産業道路の中央分離帯と道路わき等の手入れを定期的に行い安全に努めるべきではないか。

質問 道路わきや中央分離帯の植樹は、手入れ前の木々が伸びた状態では子供の目線で走行車が見えず、一方ドライバースイッチは子供の姿が隠れてしまい大変危険である。通称産業道路の中央分離帯と道路わき等の手入れを定期的に行い安全に努めるべきではないか。

質問 道路わきや中央分離帯の植樹は、手入れ前の木々が伸びた状態では子供の目線で走行車が見えず、一方ドライバースイッチは子供の姿が隠れてしまい大変危険である。通称産業道路の中央分離帯と道路わき等の手入れを定期的に行い安全に努めるべきではないか。

質問 道路わきや中央分離帯の植樹は、手入れ前の木々が伸びた状態では子供の目線で走行車が見えず、一方ドライバースイッチは子供の姿が隠れてしまい大変危険である。通称産業道路の中央分離帯と道路わき等の手入れを定期的に行い安全に努めるべきではないか。

質問 道路わきや中央分離帯の植樹は、手入れ前の木々が伸びた状態では子供の目線で走行車が見えず、一方ドライバースイッチは子供の姿が隠れてしまい大変危険である。通称産業道路の中央分離帯と道路わき等の手入れを定期的に行い安全に努めるべきではないか。

一般質問項目

- 横田基地について
 - ①空母インディペンデンス艦載機の訓練について②横田基地離着陸数の広報への掲載について③横田基地カーニバルについて④基地周辺の異常な警備について⑤3月期の離着陸数について
- 市政への市民参加について
 - ①各種審議会の公開について②審議委員の公募制について
- 子供の権利条約について
 - 条約の発効と教育委員会の考え方について
- 児童館の設置について
 - ①建設計画について②図書館併設の考え方について③福生病院について
 - その後の経過について
 - ④自由広場について
 - 将来の利用計画について
 - ⑤組織改正について
 - ①今回の改正についての基本的な考え方について②職員数の増減傾向についてどう考えるか③役職ポストについて
- 地域対策について
 - ①団地対策について②加美平団地周辺に公園の設置ができないか
- ゴミ行政について
 - ①リサイクルセンターの建替え計画の概要と今後の取り組みについて②生ゴミ減量にEM菌(有効微生物群)の活用について
- 教育行政について
 - ①中学入学時の保護者負担の軽減について②図書館について
- 図書館の運営について
 - これからの図書館運営をどのように考えているのか
 - 学校教育について
- 横田基地問題について
 - ①艦載機の離着陸訓練の結果と市の対応について②夜間、早朝の飛行禁止を求めようについて
- 清掃事業について
 - 西多摩衛生組合清掃工場建設事業の進捗状況について
- 学校給食について
 - ①中学校給食実施についての教育委員会の検討状況について②給食費の未納対策について
- 資源の回収について
 - ①ペットボトルを回収する考えはないか②リサイクルコーナーお知らせ板を市役所入口に設ける考えはないか
- 砂場の大腸菌対策について
 - ①抗菌性セラミックス砂を市保育園の砂場に混入して幼児対策をすべきと思うが柳通りの横断歩道を地下道にすべきだと思いが
 - 玉川上水沿いに遊歩道設置について
 - その後どのように進められているのか
 - 社会教育について
 - 青少年協会はPTA活動の一環として禁煙教育をすべきと思うが

所得・年齢制限をなくし すべての乳幼児の 医療費無料化を

質問 多くの市民の願いであった乳幼児医療費無料化が都の施策によって本年一月から実施されたが、所得制限と三歳児までという年齢制限がある。この施策の充実に向けて制限をなくし、無料化の完全実施をすべしと思うが市長の見解は。また本市として所得制限をなくし、五歳児までを対象とした場合の人員と予算額、各市町の状況も伺いたい。

市長 乳幼児医療費助成制度は本年一月から都の制度に準じて実施しているが、御質問の点は他市の動向を見ながら研究していきたい。

福祉部長 年齢・所得制限をなしにした場合の対象人員は四三五五人、年間医療費は一億七〇九万円余となる。その内、市負担は一億五二〇〇万円余と試算している。他の市の状況は二七市が本市と同様の所得制限があり、年齢制限は二七市すべて三歳までとなっている。なお、七市については一歳未満は所得制限をしていない。



市では本年一月一日から、乳幼児を養育している方に乳幼児に係る医療費の一部を助成

引き続き夜間・早朝の飛行禁止を求めよ 横田基地問題について

質問 ① 基地周辺の住民や議会等の中止要請にもかかわらず五月一八日から艦載機による離着陸訓練が強行されたが、訓練の結果と市の対応について伺いたい。

② 横田基地公害訴訟は、東京高裁の和解案が国の不誠実な対応から不調のまま判決にいたったが、和解案は夜一〇時から翌朝七時までの飛行の禁止であり、これを支持してきた市長として、今後も夜

一般質問 (要旨)

間、早朝の飛行禁止を求める考え方はどうか。

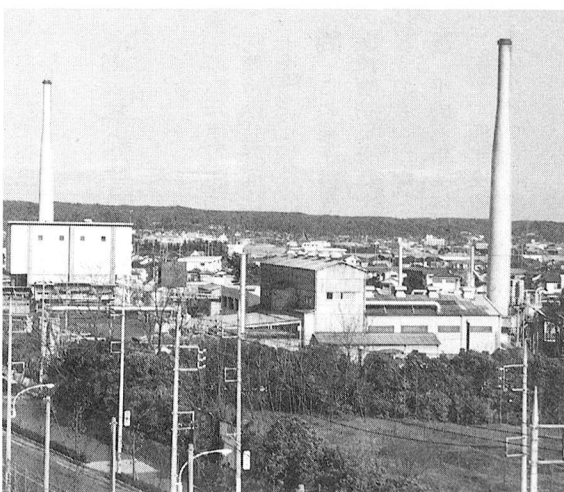
市長 ① 五月二日、国からの通告と同時に強く中止要請をし、一六日に議長等と米国外務省、防衛施設庁に向き文書により強く中止要請をした。六市町長の連名により、また都も強く中止要請をしたが訓練は実施された。市は訓練が始まると同時に連日、国及び基地に口頭により強く抗議等行ってきた。

② 判決の内容は和解案より後退したもので残念であったが、和解案以後、日米合同委員会が夜間飛行制限の合意があり、また裁判長からは異例の住民、国に対する話し合い決着を求める所見が述べら

西多摩衛生組合新清掃工場 建設の進捗状況は

質問 西多摩衛生組合は事業費総額三一〇億円余、当市負担は八〇億円以上といわれる新じん芥焼却施設の建設を進めているが、現在の進捗状況を伺いたい。

市長 本体工事は平成六年度着工、九年度末完成を目指す。建設の前提条件である環境影響評価、都市計画法に基づく位置決定、国庫補助金等の内示などの事務処理上の



福生市、青梅市、羽村市と瑞穂町で組織する西多摩衛生組合 (在・羽村市羽)

中学校給食のその後、 また給食費の未納対策は —学校給食について—

質問 ① 中学校給食審議会において自校直営方式での実施が望ましいとの答申後、教育委員会のその後の検討状況を伺いたい。

② 給食費の集金は現在の振替方式にすれば未納の問題が予測されていた。この未納分を一般会計からの補てんなどで検討する必要があると思うが、どのような対策を考えているか。

教育長 ① 平成五年六月定例会以後の状況として、同年七月には中学校長と実施した場合の問題点を話し合い、また立川市等の状況調査も行うなどし、その都度教育委員会協議会に報告、検討をしている。給食全般に関する新資料等入手の場合も同協議会で研究しており、本年五月は中学校長と方式について話し合っているところである。

② 学校給食課では収納管理方法の改善などに努め未納分の減少を図っており、今後原因追求や分析をし、未納の減少に向けて努力したい。

抗菌性セラミックス砂の混入で、保育園等の砂場の大腸菌対策を

質問 小動物のふん尿による砂場の大腸菌汚染は近年問題となっているが、抗菌性セラミックス(銀、銅、亜鉛、天然ゼオライトを主成分とする粒状のもの)を砂に混入すると三年間持続して抗菌効果を発揮し、人体にも全く無害であるとしているので、保育園

ペットボトルの回収やりサイクル お知らせ板の設置を —資源の回収について—



資源のリサイクルとごみ減量を兼ねて開催された「ガレージセール」6月5日(日)、多摩川中央公園で

等の砂場に混入し幼児対策を図るべきと思うがどうか。

市長 現在、市内の各園では園児のいないときに砂場にシートをかけ汚染防止対策に努め、また二園では週二回ク

質問 ① 昨年七月、廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例が施行され、市民・事業所・行政の三者のごみ減量が義務づけられたが、重要な資源であるペットボトルを回収する考えはないか。

② リサイクルまちづくりという観点から市役所入口にリサイクルコーナーを設け、お知らせ板を設置する考えはないか。

市長 ① 現在計画中のリサイクルセンター建て替えに際し、新施設にガラス瓶と同様ペットボトルを分別対象品として選別する工程を考えている。当面、回収方法・ルート等の研究をしたい。

② 市民が自主的にお知らせ板に記入し、連絡を取り合っ

○学校教育について 色覚異常児(色盲、色弱)

の現状と対策について

二階部分を通り柳通りを横断するような立体歩道、あるいは駅東口のビルをつなぐ立体歩道の提案をしたが、その後の対応はどうなっているのか。

市長 地下通路は交通安全に絶対の効果があるが、要は平面交差の横断歩道をなくすことができない現実があり、都などにおいても立体の横断歩道は進めていない現状がある。道路上の横断歩道橋については、一例で大型店舗等の直接的な係わりによる屋根付き横断歩道橋などがあるので調査してみたい。

色覚異常児への 学校の対応と指導は

質問 色覚異常の治療に効果を上げている医療機関があるが、学校での色覚異常(色盲・色弱)児への対応について①小・中学校における色覚異常児数は②色覚検査の実施方法は③色覚異常児への指導について伺いたい。

教育長 ①平成六年度の検査はまだ全校終了していない。参考に、平成五年度では小学校全校で二五名であった。中学校は平成六年度全校実施しており一四名であった。②検査は石原式学校用色覚異常検査表を用いている。③本人には特別の指導はしていない。保護者には健康診断終了時に結果を通知し、その際、学校によっては専門医の精密検査を受けるよう指導している。学校内では異常児が差別されることのないよう教師が見守っている。

通称柳通りの西友横の 横断歩道を地下道に、 また福生駅東口周辺の立 体歩道化の考えは

質問 柳通りの西友横の横断歩道で死亡事故が発生し、その後も事故が続発するこの歩道を地下道にしてはどうか以前に、福生駅東口中段の踊り場から西友の御協力のもと

議員表彰

全国市議会議長会及び関東市議会議長会では、議員として永年地方自治に功績のあった方々を表彰しています。

平成6年度においては、次の議員が表彰されました。

- 遠藤 洋一
- 小野 沢久
- 仲村 清信

(議席順)

議員一五年以上

▶ほたる公園
(在・南田園3丁目)



三常任委員会の審査から

◆今定例会では、常任委員会に八議案と陳情一件が付託され、また継続となっていた陳情五件を合わせ六月一三日、一四日、一五日の三日間、建設・厚生・総務の順で行われました。

建設委員会

◆市道路線の認定について

問 市道第三一九号線(熊川一四三九ノ三先の間)の現状は、ガソリンスタンドとの関係が民有地か公有地か不明確であるが、将来的に整備をするのか。また、公園を市が管理するために道路を造ったのか。

答 市道第三一九号線は寄附されたままの広さで認定をいただくものであり、道路との関係を明確にし、今後少なくとも四メートル程度で拡幅していきたいと考えている。また、都営住宅の中にできた公園に至る市道がないと管理

厚生委員会

◆平成六年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第一号)

問 この補正は平成五年度の医療費精算分だが、受診率はどうか。

答 平成五年度は受診率一七二%で、四年度の一六六%に比し六%増であった。

総務委員会

◆福生市体育施設条例の一部を改正する条例

問 ①本条例中、第八条第二項の「公益上その他特別の理由を認めるときには免除を減免に」とあるが、この「特別の理由」の運用はどのようか。

答 ①社会教育団体が使用する減免の範囲は、市全体に係わる事業や大会行事は減免を考慮し、独自団体が集まり会合等で使用する場合は使用料をいだけ。②主競技場にある第一・第二会議室は競技場に付随した施設ということで、料金の設定はしていない。③体育施設使用料と同様に、改定は四年周期とし、専門家の意見や先進市の例を参考に検討したい。

特別委員会活動から

横田基地対策特別委員会

六月二四日に開かれた委員会では、理事者側から①平成六年度横田飛行場提供施設整備実施計画②平成七年度防衛補助事業の要望③インディペンデンス艦載機の飛行訓練④基地内航空機燃料漏れ⑤騒音公害訴訟について、それぞれ説明がなされた。説明内容の

都の各種福祉制度を参考にしたい。⑤改定は四年周期とし、専門家の意見や先進市の例を参考に検討したい。

◆福生市体育館条例の一部を改正する条例

問 ①体育館の会議室を社会教育団体が使用する場合は無料になると思うが、②主競技場にもある会議室の使用料は無料か。③使用料の額については、市独自の基準を設けて年度を決めて改定していく考えはあるか。

答 ①社会教育団体が使用する減免の範囲は、市全体に係わる事業や大会行事は減免を考慮し、独自団体が集まり会合等で使用する場合は使用料をいだけ。②主競技場にある第一・第二会議室は競技場に付随した施設ということで、料金の設定はしていない。③体育施設使用料と同様に、改定は四年周期とし、専門家の意見や先進市の例を参考に検討したい。

国へ補助事業を要望

同日委員会終了後、東京防衛施設局へ平成七年度防衛補助事業の要望書を提出しました。

報告と、この訓練に対し関係機関へ議会及び市で抗議した旨④昨年一〇月末の基地内航空機燃料漏れ事故についての今後の経過について⑤本年三月三〇日、東京高裁において第三次横田基地騒音公害訴訟の判決が行われた旨の報告がそれぞれなされた。

当の候補者二十七人で一三七〇万円となる。また、ポスター作成枚数に關して、国及び都の選挙ではポスター掲示場に二を乗じた作成枚数が公費負担となっているが、市の選挙においては一枚が適当との指導がなされている。

◆平成六年度福生市一般会計補正予算(第一号)

問 過去、本市において減税補てん債の措置はあったのか。この補てん債は借入先まで決められているのか。

答 過去に例はない。政府資金という形で借入先が指定される。

◆このほかの審査議案

◆福生市自転車駐車場設置条例の一部を改正する条例



▲ホタルブクロ(多摩川中央公園)

願 情

各委員会で審査された陳情の結果は次のとおりです。

- ◆陳情第六一四号 私学助成 拡充を求める意見書採択に關する陳情書
- ◆陳情第六一三三号 学校五日制実施に見合った「学習指導要領」の早期見直しを求める陳情書



次の定例会は9月です

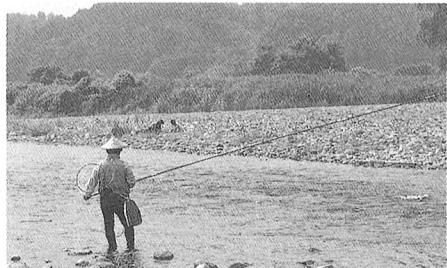
本会議の傍聴は、どなたでもできます。傍聴席入口は、市庁舎の1階会計課横の階段を昇った3階にあります。

- ◆陳情第五一一号 社会福祉法人鶴風会東京小児療育病院・みどり愛育園の施設建替えに關する陳情書
- ◆陳情第五一一八号 学校五日制の早期完全実施に關する陳情書
- ◆陳情第六一一号 児童福祉法に基づく保育所措置制度を堅持し、公的保育制度の充実を求める意見書に關する陳情書

編集後記

市議会だより第104号をお届けいたします。本号は平成6年6月定例会の予算を含む審議事項と結果、市政全般にわたる活発な一般質問の内容を中心に編集いたしました。市議会だよりに対するご意見をお寄せください。

◇議会運営委員会



▲水遊びやつりが楽しめる多摩川